2020.4.30 改訂版

インタラクティブ授業(IL)のてびき

エルカミノ小学部

はじめに

エルカミノのインタラクティブ授業(IL)への登録、参加のしかた、授業の受け方の説明を します。本書の手順に従い、機器の準備、ソフトウェアのセットアップをしてください。 なお、本書は適宜アップデートしていきます。

双方向のオンライン授業を Microsoft 社の Teams(チームス)を用いて行います。Teams は、Windows 版のほか、Mac 版、iOS 版、Android 版が提供されています。ここでは、Windows 版をターゲットに操作方法を説明しています。そのほかの機器の場合でもおおよそ同じ操 作性になっています。適宜,読み替えて対応してください。

ご不明な点がございましたら、<u>mypage@elcamino.jp.net</u>またはお通いの校舎までお問い 合わせください。

端末	パソコンまたはスマートフォン/タブレットのいずれかで可能で	
	すが、パソコンを強く推奨します。	
	・Windows(Windows10)/Mac(OS X 10.11 以上)	
	※カメラがついているもの。またはUSB接続のWebカメラ	
	※ヘッドセット(マイクとイヤホンがセットになったもの)、最低	
	でもイヤホンを用意します。	
	・iPhone, iPad, Android(10 インチ以上を推奨)	
ネットワーク	・常時接続の有線LANや無線LAN(強く推奨)	
	・携帯回線によるインターネット接続(通信料に注意)	
ライセンス	Microsoft アカウント(無償で取得可能)	
アプリ	Microsoft Teams	
メールアドレス	Microsoft アカウントのメールアドレス	

1. 事前にご用意いただくもの

※本サービス利用に関わる通信料、接続料などは各ご家庭にてご負担となります。

<メールアドレスについて>

エルカミノから送られてくる招待メールを受信し、記載されているリンクをクリックすることで授業(=Teams 会議)に参加となります。

このことから、端末はエルカミノからの招待メールを正しく受信でき、生徒自身がメール の操作をある程度できるようにします。

保護者自身が日常的に利用しているメールアドレスを用いると、招待メール以外のメー ルもお子様が見ることができる状態になります。よって、日常的に利用していないメールア ドレスを使うか、IL 専用のメールアドレスを新規に作ることをお奨めします。

新たに作る場合は、下記の手順に従い無償の「Microsoft アカウント」のメールアドレス 取得をお願いいたします。

※Teams のチーム内では、同じメンバー同士の氏名とアドレスが表示されます。お使いの アドレスを見られてお困りでしたら、新規に IL 授業用のアカウントを取得していただくか、 日常的にご使用されていないアカウントへのご変更をお願いしてください。 現在、Microsoft 社にアドレス表示されない方法はないか問い合わせております。

2. 「Microsoft アカウント」のメールアドレス取得



手順 1:パソコンもしくはスマートフォン で下記の URL ヘアクセスします。 Microsoft アカウント

account.microsoft.com

手順 2: [Microsoft アカウントを作成]をク リックし、「ご登録したいメールアドレス (IL 専用のメールアドレス)」を入力しま す。



- 手順3:次にパスワードを作成します。入力 されたメールアドレスに「お使いのメー ルアドレスの確認」のメールが届きます。
- 手順4:メールソフトで上記メールに記載さ れているセキュリティ コードを控えた のち、Microsoftアカウントの画面に戻り、 セキュリティコードを入力します。

手順5:次に生徒の名前を追加します。 [名前を追加する]をクリックし、登録しま す。これで、Microsoft アカウントが作成さ れました。

手順 6: Microsoft アカウントをエルカミノに報告する

IL授業用アカウント登録フォーム

取得した Microsoft アカウントをエルカミノに報告します。エルカミノでは Microsoft ア カウントのメールアドレスに塾生 ID、氏名等を紐付け、インタラクティブ授業の各授業に 登録・管理します。

Web ブラウザでエルカミノのマイページにログインし、「IL 授業用アカウント登録」フ ォーム (https://www.elcamino.jp.net/mypage/il_mb/) に入力してください。

○ あらかじめ、Microsoftアカウントを取	視してください。
お名前	山田 太郎
塾生ID	151234
所属校舎	目白本校 (MEJ)
メールアドレス	taro-yamda@mycompany.com
◎頭 学年	/j\4 • OK
<mark>必須</mark> Microsoftアカウント	hanako.yamada@outlook.com
<mark>必須</mark> Microsoftアカウント(確認 用)	hanako.yamada@outlook.com
備考	

エルカミノ側の登録処理に数時間~数日かかります。登録が終わると Microsoft アカウン トのメールアドレスにエルカミノから招待メールが届くのでそれまでお待ちください。 3. エルカミノからの招待を"承認"する

所属の校舎から招待メールが届いていることを確認したら、保護者はそれを「承認」する 処理を行います。これによりエルカミノと保護者相互に信頼関係があることが確立するの で、Teams が使えるようになります。

手順1:エルカミノへ Microsoft アカウントを登録



届いたメールを開き、 open Microsoft Teams をクリックしま す。

※必要に応じて、「Microsoft アカウント」 のサインイン画面が出ることがあり ます。その場合は、上で作成したメー ルアドレスとそのパスワードを都度 入力してください。

株式会社エルカミノの「アクセス許可の確認」という画面が表示されたら、「承認」をクリ ックします。

※登録完了までの間は「アクセス権が必要」とエラー画面がでることがあります。 Microsoft 側の処理が追い付いておらず、Teams の登録完了に時間がかかるケースがあり ます。内部処理は完了していて、実は teams にサインインできるケースも確認している ため、一度 Teams にサインインを試みてください。

サインインできない場合、時間を空けてもう一度 Teams にサインインをお願いします。 それでもサインインできない場合は、お手数をおかけしますが、<u>mypage@elcamino.jp.net</u> またはお通いの校舎ご連絡ください。エルカミノから招待メールを再送いたします。

手順 2: Teams の起動とサインイン

「Microsoft アカウント」をお持ちの方は下記の手順で Teams を起動します。

di pecati	×13	
Microso	•L3	Teams FX2/byD T72/bBeBCC, F—ΔΩ-0/BeBCC, Ageb da Jab teams 7X2/byD T72/bBeBCC, F—ΔΩ-0/BeBCC, Ageb da Jab teams 7X2/babCc, Add Ministry of Class 6

 [Teams アプリを取得する]もしくは
 [Windows アプリをダウンロード]をク リックします。

※すでにインストールされている方は、 [**今すぐ起動する**]を選択してくださ い。



②サインインの画面が表示されます。
 「Microsoft アカウント」のメールア
 ドレスとパスワードを入力します。

③「株式会社エルカミノに招待されました」と画面で[**続行**]をクリックします。しばらくして「準備が完了しました!」と表示されたら[**完了**]をクリックします。

手順3:エルカミノの Teams にアクセスする

上記までは初めてのときのみ行う作業です。2回目以降 Teams を使うときは、ここまでの作業は必要ありません。Teams を起動し、メールアドレスとパスワードを入力すれば、 すでにエルカミノの Teams にサインインしている状態となります。

では、早速エルカミノの Teams にアクセスしてみましょう。

画面左の「チーム」アイコンをクリックし、チーム画面を開きます。自身が所属している 校舎-学年のチームが表示されているはずです。



上図の画面上部の[投稿]をクリックします(すでに選択されている場合はそのままで構い ません)。各校舎の担当者からメッセージが見えるはずです。

この[投稿]ウィンドウは、担当だけでなく他の参加者(生徒)にも見える共有チャットルームです。では、「いいね」のスタンプをクリックしてみましょう。

以上で、「招待メールから初期設定手順」となります。

この操作(「いいね」)は、授業中の出欠確認でも用いるので、お子様にも教えておいてく

ださい。

3. インタラクティブ授業(IL)の開始~授業への参加

授業へは、Teams の投稿ウィンドウ(前 項のチャットウィンドウ)から参加しま す。

す。 授業担当者がスタンバイすると、Teams の[投稿]画面に「会議中」と表示されます。**[参加]ボタンを**クリックして授業に参加してく ださい。授業5分前の参加をめやすとしてください。

会議中

仮に回線が切断された等のトラブルで授業から退出してしまった場合は、左端の[チーム] アイコン→投稿ウィンドウと進み、参加していた授業名の右にあるビデオアイコン(●)をク リックすれば再入室できます。

受講時の操作

4-1. 担当ウィンドウの常時表示と固定化

Teams では、参加メンバーは同時に 4 人(バージョンアップで 9 人になる予定)表示できます。画面に映される 4 人は、最後に話をした 4 名です。

しかし、インタラクティブ授業では、担当を常に写し続けておく必要があり、しかもホワ イトボードの図や文字をしっかり読み取るために、担当のみを大きく映し出す必要もあり ます。このための機能を「ピン留め」といいます。

授業に参加したら、必ず担当を「ピン留め」してください。「ピン留め」は担当ウィンド ウの担当名の右の「…」メニューから選べます。





担当の「…」メニューから「ピ ン留めする」をクリックし、 担当を全画面かつ常時表示に してください。



担当が「ピン留め」され、ウィンドウが全画面表示に固 定されました。他の参加者(生徒たち)は画面の下に並び ます。生徒数が多い場合はカメラ映像ではなく、アイコ ンの表示になります。

4-2. 自分の声をミュート(消音)する/ミュートを解除する

受講時間の大部分は、担当の説明を聞いていることになります。この間、たとえ生徒本人 が話していなくても、まわりの環境音やノイズがマイクから入り込むため、参加人数の分だ け大きな雑音になってしまいます。

よって受講中は基本的にマイクをミュートしておきます。担当から指名され、発言する機 会がきたときのみミュートを解除して、マイクから話しかけるようにします。

ミュートのオン/オフは、画面上にマウスを置くと表示されるツールバーにあるマイク アイコン()をクリックします。キーボードが使える場合は、Shift+Ctrl+M を同時に押しま す。オフのときはオンに、オンのときはオフになります(トグル動作)。



ミュートアイコンをクリックすると、アイ コンが(<u>メ</u>)に変わります。

発言するときは、ミュートアイコンが <u>ダ</u>になっていないことを確認します。また、発言 が終わったら、必ずミュートするようにしてください。

状況に応じて担当が強制的にマイクをミュートすることもあります。ミュートの解除は 担当側からは行えないので、生徒自身で解除します。

4-3. ツールバーのその他の機能

受講中に必要な操作はほとんどツールバーに含まれています。上記のミュート以外の機能を図解します。



4-4. 会話ウィンドウの表示(声が聞こえていないときの対応方法)

授業担当者が「先生の声は聞こえていますか」とチャットで生徒 に呼びかけることがあります。これは、生徒に正しく声が聞こえて いるかを確認するためです。

ツールバーから

「(会話の表示)ボタンをクリックすると、チャット

下画面が右側に現れます。声が聞こえない方は、キーボードから何らかの返信をしてください。ほかの職員が対応させていただきます。

<u>なお、授業に関係のない操作・機能は利用できないようにしています。利用できないことがエラーメッセージとして表示される場合</u>があります。



4-5. 授業の終了

授業を終了するときは、 **(**切断)ボタンをクリックします。 生徒自身がクリックしなくても、担当側が授業を終了させることもあります。

4-6. 担当に質問する/相談する

授業終了後に担当に相談や質問があるときは、会話ウィンドウで指示を仰いでください。 インタラクティブ授業を終了させたのち、担当から連絡があるのを待ってください。

5. インタラクティブ授業(IL)の学習環境についてお願い

対面授業と異なり、まわりに授業を受けているのは生徒本人のみという環境で集中し続 けるためには適切な学習環境が必須です。下記の注意事項を参考にしてください。

- 十分に明るく、正しい姿勢で学習できる環境でお願いします。
- カメラに部屋の照明が映り込まないようにカメラの向きを調整してください。
- まわりの環境音がない静かな空間でお願いします。
- ・ ハウリング防止のため、イヤホンの利用をお願いします。ハウリングを起こしてしまう
 と、担当だけでなく接続している全員にハウリング音が聞こえてしまいます。
- ・端末の画面サイズは 10 インチ以上を強く推奨します。スマートフォンでも受講できますが、画面が小さいため、お子様の眼の負担が大きくなるためおすすめできません。
- ・端末の手前にテキストを置けるスペースを確保します。スペースが確保できない場合は、 テキストの左右のいずれか、生徒が操作しやすい方に端末を置いて下さい。

続きまして、IL 学習環境のいくつかのパターンを下記の写真を用いて説明しています。 お子様の集中できる環境を整えてください。





- 1: PC ※一番のお奨め方法
 - カメラ、マイクは PC 内蔵の機能を用い ます。

ハウリング防止のため、音声はイヤホン を用います。マイクを内蔵しているイヤ ホンならばさらによいでしょう。 マウスがあると、端末まで手を伸ばさず に「いいね」をクリックできて便利です。

2:タブレット

10 インチ以上のものをお奨めします。 生徒が「いいね」などのタッチ操作をする ので、タッチで後ろに倒れないように固 定して下さい。



 スマートフォン テキストを置くスペースを手前に置くた め、画面がやや遠く、字が小さくなってし まいます。
 基本的にお奨めしません。 巻末資料: カメラ・マイク・スピーカーの設定

Teams 画面右上にあるユーザーのアイコンをク リック→[設定]→[デバイス]と進めると、**[デバイ ス]**のダイアログが表示されます。

一般的なノートパソコンの場合、カメラ・マイク・ スピーカーが内蔵されているのでそのまま使えま すが、機種によってはカメラの画質やマイクの音質 が悪いなど、良質な学習環境とはいえない場合もあ ります。



これらの機器は USB や Bluetooth で後付けでき

るので、必要に応じて追加してください。音質の悪いスピーカーでは授業の内容が聞き取り にくく、ストレスの原因になりがちです。周囲の音をカットすることも併せ、イヤホンの利 用をお奨めします。

イヤホン利用時の注意点は、イヤーピース(耳の穴に差し込む部分)が子供には大きすぎる と耳が痛くなることです。交換用のイヤーピースは家電量販店や 100 円ショップに売って いるので、お子様の耳のサイズに合った快適なイヤーピースを用意してください。

後付けの機器がパソコンで使えるようになったら、Teams の上記[デバイス]のダイアロ グで正しく選択しなおしてください(下図)。

ヘッドセット (WI-1000XM2 Hands-Free AG Audio)	\sim
ヘッドセット (WI-1000XM2 Hands-Free AG Audio)	
ヘッドホン (WI-1000XM2 Stereo)	
スピーカー (Realtek(R) Audio)	

ヘッドセット (WI-1000XM2 Hands-Free AG Audio)
 ヘッドセット (WI-1000XM2 Hands-Free AG Audio)
 マイク (Realtek(R) Audio)
 マイクの選択項目から「ヘッドセット」を選ぶ

マイク内蔵のノイズキャンセリングイヤホンを追加 したときの、スピーカーの選択項目

リストに後付けのイヤホンやマイクが表示されない場合は、パソコンに正しく接続されていない(ドライバーが読み込まれていない・認識されていない)ことが考えられます。

パソコンや後付け機器のマニュアルを参照して、上記リストに表示されるようにしてく ださい。

以上でインタラクティブ授業(IL)の事前準備となります。 ご不明な点がございましたら、<u>mypage@elcamino.jp.net</u>またはお通いの校舎までお問い合 わせください。